

研究教育業績（過去5年間）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

- 1) 土井孝良 : 薬剤師が導く幸せって何?、日本薬科大学教育紀要、Ⅲ巻、60、平成29年
- 2) 土井孝良 : 英語ヒアリングの実力とその後の人生、日本薬科大学教育紀要、Ⅲ巻、62、平成29年
- 3) 土井孝良 : 国語教育の重要性 -入試問題を題材にして-、日本薬科大学教育紀要、I巻、130、平成27年
- 4) 土井孝良 : 創薬を生み出す環境とは何か、日本薬科大学教育紀要、I巻、133、平成27年

[著書]

- 1) 創薬に繋がる薬物動態学と毒性解析の基礎（情報機構）2017

2. 主な学会発表

[国内学会]

- 1) 田村道、奈佐吉久、松村久男、土井孝良 : SGLT2阻害薬エンパグリフロジンの心血管系イベントの発症予防効果に関する考察 -EMPA-REG OUTCOME 試験 日本人にあてはめられるのか? 日本病院薬剤師会関東ブロック第47回学術大会 (2017)
- 2) 田村道、齋藤博、奈佐吉久、佐古兼一、土井孝良、原口一広 : 6年生薬学部全学年を対象とした喫煙に関する調査研究 -喫煙の嗜好・文化性について-、第61回日本薬学会関東支部大会 (2017)
- 3) Yoko Kubota*, Kensuke Ari, Tsuyoshi Murahashi, Takayoshi Doi, Kazunori Anzai
Humanism education utilizing active learning～problems of life and death in medical care
～、77th FIP World Congress of Pharmacy and Pharmaceutical Sciences (2017)
- 4) 柳生直紀¹、坂本栄²、壁谷知樹²、高瀬弘嗣³、土井孝良⁴、岩尾岳洋^{1,2}、松永民秀^{1,2}
(1. 名市大・薬・臨床薬学、2. 名市大・院薬・臨床薬学、3. 名市大・院医・共同研究教育センター、4. 日薬大・薬・薬学教育推進センター) : リン脂質症のスクリーニング系としてのヒトiPS細胞由来肝細胞(hiPSC-HLCs)の有用性、生命科学系学会合同年次大会 (2017)
- 5) 坂本栄、栗木俊輔、近藤祐樹、土井孝良、岩尾岳洋、鈴木孝禎、宮田直樹、松永民秀 : ヒト人工多能性幹細胞から肝細胞様細胞への分化促進機構の解明と毒性試験への応用、第42回日本毒性学会 (2015年)

II. 教育業績

1. 担当授業科目

H30年度

主担 : 患者の安全と薬害防止（3年生前期）、医薬品食品相互作用（6年生前期）、
医薬品開発論（5年生後期）

担当：薬剤師の使命（1年生前期）、環境健康科学実習（3年生後期）

H29 年度

主担：患者の安全と薬害防止（3年生前期）、医薬品食品相互作用（6年生前期）、
医薬品開発論（5年生後期）

担当：薬学体験学習（1年生前期）、信頼性関係の構築（2年生前期）、
衛生系実習Ⅱ実習（3年生後期）、薬剤系実習（4年生後期）

H28 年度

主担：薬物動態学（3年生前期）、医薬品開発論（5年生後期）

担当：薬学体験学習（1年生前期）、薬剤師の使命（1年生前期）、衛生系実習Ⅱ実習（3年生後期）、
薬剤系実習（4年生前期）

H27 年度

主担：薬物動態学（3年生前期）、医薬品開発論（5年生後期）

担当：薬学体験学習（1年生前期）、生物系実習（2年生前期）、衛生系実習Ⅱ実習（3年生後期）